

# みんなの図書館

発行日 令和5年3月31日(金) (年4回発行)

第68号



発行者 木更津市立図書館  
木更津市文京2-6-51  
TEL 0438-22-3190  
FAX 0438-22-7509

## たいへん長らくお待たせしました。

## 木更津市立図書館が開館しました！

耐震補強工事により、令和4年9月1日から臨時休館していましたが、3月10日(金)から、ようやく図書館が開館しました。

玄関から児童室までの表側、階段周辺あたりの壁と、かねてより要望が多かったトイレ周辺がきれいに改修されています。また、この長期休館にあわせて「図書館蔵書検索システム」も入れ替えになり、館内の機械やホームページなども変更になっています。

カウンターの周りに新しく導入された機械について、皆さんは気がつきましたでしょうか？  
まずはその機械、「セルフ貸出機」をご紹介します！

図書館に来てくれる皆さんの中には、「本を自分で気軽に借りたい」「貸出手続きだけ、さっとしたい」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

この機械で、自分で本の貸出手続きができるようになりました！

使い方がわからない時には、気軽に図書館の職員に聞いてくださいね！

なお、予約していた本の貸出や、本の返却については、これまで通り図書館の職員が手続きします。カウンターまでお越しください。



# 図書館蔵書検索システム(インターネット)が リニューアルしています！



## 「木更津市 ホームページ」

→下にスクロールして「お役立ち情報」の中の「図書館」をクリック

→「木更津市立図書館」

→「本の検索・予約」(右側の黄色いバナー) をクリックしていくと、リニューアルした画面が出ます。

「ログインはこちら」を押して、利用者 ID とパスワードを入力すると、本の予約や借りている本の確認、貸出期間の延長ができます。

ちなみに、黄色いバナーからもう少し下にスクロールしていくと、「電子図書」があります。



利用者 ID は、どちらも「登録されている図書館カードの 数字のみ 7桁」(共通)ですが、「蔵書検索システム」と「電子図書館」のパスワードは、ご自身の申込内容によります。

## 木更津市制施行 80 周年記念事業 文芸講演会をご紹介します

3 月は、毎週日曜日に木更津市制施行 80 周年記念事業関連イベントを開催し、また 2 階口ビーでも「市制施行 80 年を振り返る」記念展示を開催しています。今回は、なかでも参加者からの反響が大きかった、作家の乗代雄介さんをお迎えした文芸講演会「歩いて、観て、書いて」(令和 5 年 3 月 12 日開催)をご紹介します。

乗代さんは、令和 4 年 5 月に出版された小説『パパイヤ・ママイヤ』で木更津市に実在する小櫃川河口盤州干潟を舞台に、2 人の高校生の成長をみずみずしく書かれました。

今回はそのご縁もあり、木更津市立図書館を会場に講演会を開催することができました。

講演会では、『パパイヤ・ママイヤ』の舞台を木更津に選んだ理由として、自著の『旅する練習』の舞台となった利根川周辺を歩いて調査しているときに、千葉県を代表する石造物である馬乗り馬頭観音に出会ったことがきっかけであるとお話しされました。

その後、上総地方にも馬乗り馬頭観音が多くあることを知り、木更津へ降り立ったことが、『パパイヤ・ママイヤ』の執筆につながったそうです。

『パパイヤ・ママイヤ』は、ぼくが見た木更津のいいなと思うところが入っている」とお話しされ、登場するものはすべて干潟で発見したものであること、登場人物のモデルのお話など、執筆の裏話なども聞くことができました。

また、子どもの頃好きだった絵本のお話や、毎日実践している書き写しノートの実物を見せてくださるなど、いろいろな角度から乗代さんを知ることができる講演会となりました。

乗代さんは「自分の見た風景を小説に都合よく変えない」というマイルールを科して執筆しているとのことで、そのあたりを知ってから本を読むと、また新しい見方ができるかもしれません。

おだやかな語り口と楽しいお話に、もっともっと聞いていたい！と思う、あっという間の 90 分でした。

講演会終了後のサイン会では、参加者との写真撮影にも快く応じてくれ、ひとりひとりに丁寧に対応くださいました。

### 講演会を終えた乗代さんからのコメント

このたびはお招きいただきありがとうございました。市の内外から足を運んでいただいた皆様に温かく迎えていただき、とても楽しい時間でした。

私にとって木更津は、延べ一ヶ月ほど滞在した大好きな街です。小説を書くという目的こそありましたが、この街を歩き回る喜びにずっと導かれていたように感じます。何でも目にしたぶん清濁併せ呑むようなところもある私の思いを、おおらかに楽しんでくださる姿に、こちらが感銘を受けました。

自然と人の営みが潮のように満ち引きしながら今この形になった風景を、私が目にしたきらめきを、一部でも小説に書き込めたことをうれしく思います。

また木更津へうかがいます。本当にありがとうございました。



さらに  
なんと！

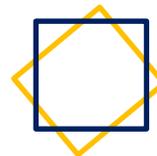


2023年  
3月開設！



## 木更津市立図書館の Twitter をはじめました！

@kisarazu\_lib をよろしくお願ひいたします。  
「木更津市立図書館」でアカウント検索してください！



木更津市立図書館の公式 Twitter アカウントです。図書館のイベントやお知らせを発信していきます！

なお、個人アカウントへのフォローやリプライは対応いたしかねますのでご了承ください。

ご意見・お問い合わせにつきましては、市のオフィシャルウェブサイトの問い合わせフォームからお願いいたします。

### 図書館への寄付をいただきました！

木更津東ロータリークラブさま

5万円相当の青少年向け図書(YA/ヤングアダルト)を  
いただきました。

株式会社トーヨーカネツさま

児童書を購入しました。

※昨年に引き続いてのご寄付となります。

児童室「トーヨーカネツ 子ども文庫」の棚をご覧ください！



京葉銀行さま

10万円（大活字本を購入しました）

千葉銀行さま

10万円相当の大活字本をいただきました。

千葉興業銀行さま

22万円相当の大活字本をいただきました。

それぞれの図書は、すでに各書架に並んでいます。

図書館の活動にお力添えをいただきまして、本当にありがとうございます！

#### 編集後記

長期の臨時休館の間もさまざまなご意見や温かいお言葉をいただきまして、本当にありがとうございます。館内で一番ご要望があったところがきれいになり、ひとまず安心しました。(まー)  
コロナ禍での臨時休館、今回の耐震補強工事による休館と、ここ数年図書館を閉めることが続きましたが、やはり図書館は利用者あってこそその場所です。たくさんご利用ください。(めっち)